



株式会社サワイ

「Value Factory」魅力ある価値の創造を目指すため
魅力ある職場づくりの健康経営

代表取締役社長 澤井 孝幸 氏
 本社所在地 長野県佐久市小田井1077-6
 主な事業内容 機械金属加工業
 社員数 55名（男性：49名・女性：6名）

健康経営優良法人
2022 認定

中小規模

代表取締役社長 澤井 孝幸 氏

弊社では「Well-Being（幸せづくり）経営」を掲げ、社員の心と体の健康づくりの取り組みをしております。これは製品を作る社員が幸せであることの結果、価値ある製品をお客様にお届けすることにつながるものです。その点、健康経営は社員の幸せの重要な要素である心と身体の健康にフォーカスし、体系的な取り組みにつながると感じ、弊社でも取り入れることとしました。

価値 = 従業員の健康 Well-Being

弊社の経営理念は「Value Factory」魅力ある価値の創造を目指すとしております。精密金属加工を通し、社員の「人幸力」すなわち周りの人を幸せにする力の成長を背品に「多様な価値」を継続的に提供し、幸福な社会を実現することを目指しております。そのためには社員の幸せを念頭に置いた「Well-Being経営」という考え方が欠かせませんでした。社員が自分たちの仕事に誇りを持ち、一緒に働いている人たちと連帯感を持てる職場であることが、個人の能力を最大に発揮し、組織として機能することで企業の目標を達成することができます。

具体的な取り組み① 働く環境

まずは働く環境の整備をすることから着手しました。有給休暇の取得推奨日を設定することで休暇取得の心理的なハードルが下がるようしました。またそもそもの年間休業日を従前の110日から117日へと変更しました。恒常的に発生した残業時間の削減を図るべく、制度面からは就業規則の協定時間を削減したこと、業務面からはスキルマップを活用した多能工の育成に着手しました。一人で様々な業務を行える社員が増えることにより社員同士がサポートしあえる環境の整備を目指しています。それでも長時間の勤務が発生してしまった場合は上司並びに産業医との面談にてフォローをする体制づくりをしました。現在では有給取得率60%以上を継続的に維持しています。



社員全員でストレッチ講習を受講



保健師さんからの個別アドバイス面談

具体的な取り組み② 食事・運動活動

弊社のコア年代層は40歳代で社員全体の3分の1程度を占めています。まだまだ若いと思いつつも少しずつ身体にも不調が出始める年代であり、今から体調管理に気を掛けてもらう必要がありました。実際に健康習慣に関する社内アンケートの実施をしたところ、食事・運動に関する習慣に改善が必要な社員の割合が多い結果が見て取れました。

そこで食習慣の改善を図るべく次のような取り組みを社内にて実施しました。

- 1) トクホ飲料の補助
社内設置の3か所の自動販売機に通常の飲料に加えトクホ飲料を導入し、会社負担にて通常飲料と同額で購入設定
- 2) 食堂に設置している自由に飲める健康茶や青汁の設置
- 3) 協会けんぽからの講師派遣にて食習慣講習の実施
- 4) 家族で見てもらえる食生活に関する健康情報の配付 など

また今後は飲食店との連携にて健康食弁当の定期提供も計画しております。

次いで運動習慣・健康管理の改善には以下のような取り組みを実施しております。

- 1) 外部講師を招いてのストレッチ（肩こり・腰痛予防）講習
- 2) 健康診断に加え歯周病・骨年齢・血管年齢測定
- 3) 2) の測定結果をもとに保健師からのアドバイス面談

大切な社員が幸せであることが
社会への貢献となり会社に成長をもたらす

会社の成長は社員がいかに生き活きと働いてくれるかに掛かっています。その根底にあるのが社員一人一人が心身ともに健康であることです。会社という場が社員にとって健康でモチベーションを維持できる環境であることで、安心して長くやりがいをもって勤められる企業となり、お客様・地域社会からも選ばれる企業であり続けることが実現できます。

今後もこれまでの取り組みを継続し、社員が幸せや喜びを肌で感じながら仕事にのぞめる環境づくりを通じ、社員からも地域社会からも求められる企業づくりを推し進めてまいります。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

問合せ先・担当者